

感動の体育大会終わる！

～光った！ 3年生全員のリーダーシップ～

養徳の森



赤団総合優勝

三年ぶりの五月に開催された今年の体育大会。おかげさまで無事に終了することができました。

二日の結団式後、生徒会を中心に応援団・団旗・マスゲーム練習など準備を進めてきました。

今年度も種目や内容、練習方法に創意工夫が必要でした。さらには雨が多く、



運動場での練習もありできない中、みんなが知恵を出し合いながら立派に体育大会を創りあげることができました。

本番では各団一致団結し、感動的な場面がたくさんありました。何よりも生徒たちの楽しそうな表情とともに一生懸命な姿は見ていて人の心を打ちました。まさに大会スローガンである、「ハーモニー勝利へ導く紅蒼の音色」が達成できたと思います。

短い練習期間でしたが、三年生全員がリーダーシップを十分に発揮しました。

保護者の方々から「今年の体育大会も感動した」等の声を多数いただきました。コロナ禍であっても可能な限り「自分たちで創りあげる体育大会」を実行した結果だと感じました。

学校便りタイトル

～養徳の森～

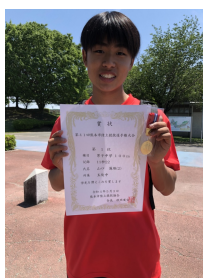
本校体育館とプールの間にある「養徳の森」は、旧玉名村役場跡の一部です。島区出身の平瀬一良（ひらせ いちろう）村長（1881～1962）が寄贈された土地で、村長の功績を称えてつくられたものです。以来、緑に囲まれた憩いの場となりました。昭和33年の玉陵中開校後も、この場所に引き継がれています。

県教育長訪問

九日、県教育委員会 教育長 白石 伸一様はじめ十二名様が本校を訪問されました。県教育長は新しく就任されたばかりで学校訪問は初めてとお聞きしました。

生徒は午前中体育大会の練習でしたが疲れた様子を見せずいつも通りの様子で授業を受けていました。訪問された方々からは「落ち着いてよく頑張ってますね」とお褒めの言葉もいただきました。

学校便りはカラーでホームページでも見られます。



二年生陸上部 山口 蓮珠くんが、熊本市陸上選手権 中学男子100mにおいて、十一秒二二の好記録で優勝しました。昨夏、九州中体連低学年の部での一位入賞に続き、さらに記録を伸ばしました。